ＮＶＡニュース

No.４０４　　2023.4.1 発行

一般財団法人長野県バレーボール協会
発行責任者　村上　里志

〒399-0714　長野県塩尻市広堀ノ内 2-2
TEL：0263-87-7927　FAX：0263-87-7928

第 95 回理事会、第 24 回加盟団体代表委員総会を開催

【県総務委員長 赤間善浩】

３月 11 日(土)、塩尻市えんぱーくに於いて、第 94 回理事会、第 24 回加盟団体代表委員総会を開催しました。

冒頭、船木会長からは、「この３年間、新型コロナに悩まされ続け、楽しいバレーを思う存分できなかったが、ようやく普段どおりに近い形で競技に専念できるようになる。今年は秋にワールドカップバレーが日本で開催される。長野県での開催はないが、全国的にバレーボールに光があたる。これをきっかけに、長野県においてもバレーボールを盛んにしていきたい。今年も数多くの大会があるので、各加盟団体と協力して盛り上げていきたい」という御挨拶をいただきました。理事会では、旅費日当等の細則改定、ヤングクラブバレーボール連盟（仮称）設立準備委員会の設置、令和５年度事業計画(運営基本方針・４地区事業・各委員会事業)、令和５年度予算等について審議を行い、いずれも承認されました。その後の加盟団体代表委員総会においても、理事会承認事項等の報告が行なわれました。

令和５年度　　運営基本方針（案）

コロナ禍の影響を最小限に止めながらの大会運営が浸透する中で、徐々に一般の競技人口も戻りつつありますが、依然その影響は深刻で、バレー人気の低迷と相まって、県内外のバレー界に大きな影を落としています。

2028 長野国民スポーツ大会並びに全国障害者スポーツ大会については、昨年度の JVA による会場地視察の結果を受けて開催地の見直しを図っております。今後とも開催市町・地区連盟・地区協会との連携を密にして準備を進めて参ります。強化においては、当該世代が中学生となりますので選手発掘と一貫強化体制をより強固なものとしていきます。また今年度はビーチバレー選手の公募とトライアウトを実施するなど強化策の見直しを図ります。また全障スポ大会に向けては、県障がい者スポーツ協会との連携によりパラ選手発掘育成事業を軌道に乗せていきます。

中学部活動の地域移行の対応は、引き続いて各地区･協会でのクラブ発足に向けた支援と、その受け皿となる団体（連盟）の実質的な組織化を図るなど、土俵づくりを進めて参ります。また引き続き当該世代の指導者育成（公認コーチ資格取得）を強力に進めます。

審判員･JVIMS など競技役員の育成については、既存の資格保有者の掘り起こしと、新たな若手・女性審判員の発掘育成事業を具体化し実行に移します。

Ｖリーグチームとの連携においては、ウィンウィンの関係を深化し、地域での普及強化活動･収益改善・競技役員育成・地域の活性化等に繋げられるよう引き続き取り組みます。

また時代に即した情報発信を目指して本会ホームページの刷新を図ります。併せて抜本的な財務体質改善策の検討を急ぐと共に、引き続き組織のガバナンスとコンプライアンス強化に取り組みます。

皆様の絶大なる協力をお願い致します。

重　点　事　業

１．強化事業
　（１）ビーチバレーの強化システム再構築
　（２）特別国民体育大会（かごしま大会）天皇杯３５点以上獲得
　（３）2028 長野国民スポーツ大会の該当世代の選手発掘
２．ヤングクラブバレーボール連盟（仮称）の設立と同世代指導者育成
３．県内競技会の拡充と見直し
　（１）ＯＢ･ＯＧ交流大会（一般競技人口拡大事業）への高校・大学関係チーム参加促進
　（２）県高校選手権大会（春高バレー）の日程･競技方法などの再検討
　（３）１３地区対抗戦（Ｕ１２／Ｕ１４の部）の拡充と見直し
　（４）一般カテゴリー大会の効率的開催と大会運営見直し
４．若手･女性競技役員（審判員・JVIMS 判定員）の人材発掘と育成事業の実施
５．Ｖリーグチームと連携強化による地区協会･加盟団体事業の活性化
６．知的障がい者チーム発足と活動環境の整備、パラ指導者の育成･増員
７．ホームページリニューアルによる情報発信の刷新
８．収入増による財務体質改善策の検討･提案

2022-23 V. LEAGUE DIVISION 1 MEN

VC長野 ホーム最終戦で2連勝！　順位を9位に上げて入れ替え戦へ

【松本協会理事長　吉川　豊】

３月 25 日（土）・26 日（日）、ＶＣ長野トライデンツは松本市総合体育館に大分三好ヴァイセアドラーを迎えて 2022-23 V.LEAGUE DIVISION１のホーム最終戦に臨みました。

25 日は、相手の強力なサーブに苦しみながらも、新加入の工藤選手らの活躍により、デュースにもつれ込んだ３セット目も制して、セットカウント３－０で勝利しました。

26 日は、第２セットを 20 点で落としたものの、狙い所がはっきりしたサーブが効果的に決まり、攻守ともに相手を圧倒する展開で他のセットを奪取。セットカウント ３－１での勝利で、ホーム最終戦を２連勝で締めくくりました。マスクは着けていましたが、1500 人近い観衆の声出しの応援によって会場はとても盛り上がりました。

以上の結果、ＶＣ長野トラアイデンツは５勝 31 敗（19 ポイント）でリーグ９位に順位を上げ、４月８日（土）、９日（日）にひたちなか市総合運動公園体育館にて行われる入れ替え戦に臨みます。Ｖ１リーグ残留を果たし、来シーズンは更なる上位進出を目指してくれることを期待しています。多くの皆様からの今シーズンの声援に感謝しつつ、来シーズンの応援も宜しくお願いいたします。

令和4年度 長野県 13 地区対抗6人制選手権大会 U－12の部

中学校への架け橋となる大会を男女共に須高が制する！

【県指導普及委員長　三村公二】

３月５日（日）、標記大会を男子は南箕輪村立南箕輪中学校、女子は伊那市立東部中学校を会場に開催しました。この大会は、小学校から中学校への架け橋とすると共に、バレーボール人口の拡大及び定着を図るために開いているもので、各地区協会の更なる発展を目指していくものでもあります。今年度は男子５チーム（須高・佐久平・うえだ・上伊那・飯伊）、女子10チーム（中高飯水・須高・うえだ・佐久・大北・安曇野東筑・松本・塩尻木曽・上伊那・飯伊）の参加があり、大変充実したものとなりました。

女子の部は白熱した試合展開が多く、強打のレシーブや変化球サービスなど、中学生にも見劣りしないようなプレーが随所に見られました。予選グループ戦を勝ち抜いた４チームによる決勝トーナメントでは、準決勝の２試合が共にフルセットの接戦となりました。決勝戦では、２セット目はデュースにもつれ込んだものの、須高協会が中高飯水協会をストレートで破り、優勝を勝ち取りました。

一方、男子の決勝は、セッターを含めて全員が巧みなボールコントロール力と抜群のレシーブ力を持つ須高協会と、身長に恵まれた攻撃的なセッターのトスを３枚のアタッカーに繋げる上伊那協会との対戦となりました。第１セットは、ボールをしぶとく繋ぎまくった須高が取り、第２セットは高さに物を言わせた上伊那が取ってフルセットへ。ファイナルセットの序盤は上伊那が攻撃的なサーブでリードしましたが、須高も好サーブで応戦。上手さで中盤に逆転すると、終盤の上伊那の反撃を凌ぎきり、正に総合力で優勝を果たしました。

大会自体は以上のような結果でしたが、今回参加した小学６年生が、中学生となって更にバレーボールを続けていけるような環境を整えていくことが重要だと感じました。

最後に、開催に当たってご尽力いただいた上伊那協会の皆様と、会場校の南箕輪中学校、伊那東部中学校の関係者の皆様に心より感謝を申し上げます。

→ 男子優勝　須高協会

← 女子優勝　須高協会

モルテン杯 第 17 回北信越クラブバレーボール9人制選手権大会

女子の大町クラブが大逆転で優勝を飾る！

【県クラブ連盟理事長　桑原康秀】

３月 18 日（土）・19 日（日）に新潟市において標記大会が開催されました。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて３年連続で中止になり、今回は４年ぶりの開催でした。

北信越５県においてもコロナ禍における活動制限の中でチーム数の減少が懸念され、果たしてどれだけのチームが集まるか心配されましたが、男子８チーム、女子７チームの計 15 チームで開催することができました。

長野県からは前年度（前回）優勝の大町クラブ（男子・女子）とＴＭＶＣ（女子）の計３チームが参加しました。

１日目の予選リーグ戦の結果により２日目の決勝トーナメント（女子は変則）が行われ、女子の大町クラブは決勝戦に進み金沢フレンズ（石川県）と対戦しました。試合はフルセットとなり、３セット目終盤で４点リードを許した大町クラブでしたが、３本連続のサービスエースなど逆転で優勝を飾り、次年度（石川県で開催）の出場県を得ました。

北信越各県においても特に９人制チームの減少が著しく、北信越クラブ連盟としてもバレーボール人口の増加に向けて努力して行きたいと思っています。

↑　女子優勝　大町クラブ

菅公学生服杯 第 21 回北信越中学新人バレーボール優勝大会

男子：小布施中がセッターを欠きながらも3位に食い込む

３月 18 日（土）～19 日（日）、各県男女上位４チーム、男女計 40 チームを集めて標記大会が新潟県上越市で４年振りに開催されました。コロナ感染症の落ち着きに伴い、選手１人につき保護者１名の観戦も許可されました。

男子は、１位：小布施町立小布施中学校・２位：飯綱町立飯綱中学校・３位：南箕輪村立南箕輪中学校・４位：長野市立東部中学校が出場しました。

この内、飯綱中は石川県２位の金沢市立兼六中学校に、南箕輪中は富山県１位の黒部市明峰中学校に何れも初戦で敗れ、長野東部中も１回戦で福井県３位の敦賀市立粟野中学校には競り勝ったものの、２回戦で石川県１位の白山市立光野中学校に敗れて１日目で姿を消しました。

最後の砦となった小布施中は正セッターを指の骨折で欠き、苦しい展開が予想されましたが、１日目に初戦を勝った石川県４位の小松市立国府中学校を危なげなく下して２日目の準々決勝に進出すると、福井県２位の坂井市春江中学校に対しては、サーブで崩して相手の攻撃力を封じる策を徹底。チーム内では２月末からトスを上げ始めたセッター：佐々木も丁寧に小林・阿部の両エースにボールを繋いで、男子としては実に６年振りにベスト４に進出しました。その準決勝の相手は、光野中に競り勝って波に乗る富山県２位の砺波市立庄川中学校でした。庄川中は中学生としては非常に速いクイックを多用。構成メンバー10 名の内、８名が身長 165 ㌢以下という小布施中はブロックの枚数が少ない所を突かれた上に、サーブでも崩されてペースを掴めずに敗北。長野県男子として 14 年振りの決勝進出は成りませんでした。

【県強化委員：木下久資】

一方の女子は、１位：松本国際中学校・２位：長野市立広徳中学校・３位：岡谷市立岡谷東部中学校・４位：上田市立第五中学校の４チームが出場しました。

全チームが初戦を突破する健闘を見せたものの、上田五中は今大会準優勝だった新潟市立中之口中学校に敗れて初日で姿を消しました。２日目、準々決勝には残った３チームが登場しましたが、広徳中は優勝した福井県１位の福井工業大学附属福井中学校に、松本国際中も福井県２位の福井市至民中学校に、そして初日に石川県１位の七尾市立能登香島中学校を破るなど２勝した岡谷東部中も富山県２位の富山市立北部中学校に何れも０－２で敗れ、準決勝に駒を進めることは出来ませんでした。

↑　男子３位　小布施中学校

この大会が始まった当初（平成15年３月～）は、上位には必ず長野県チームの名前があり、男女共長野県勢が優勝という年が５回、又、長野県勢同士の決勝が男女合わせて８回もあったのですが、近年は優勝・決勝どころか、準決勝に進出することすら珍しくなってしまっています。現在、中学校部活動は曲がり角に来ている訳ですが、何等かの対策の必要性を強く感じます。

第16回長野米カップ 長野県小学生バレーボール大会

4年振りの開催で男子は穂高キッズ 女子は湖南 そして新設の混合の部は鬼無里が制する

【県小連理事長　西澤悦郎】

３月５日（日）、長野運動公園総合体育館において、各地域を勝ち抜いた男子８チーム、女子16チーム、混合３チームで、第16回長野米カップ長野県小学生バレーボール大会県大会を４年振りに開催しました。2018年度までは男女のみで開催していましたが、今回から混合の部でも覇を競うようにしました。

結果、男子は「穂高キッズ」、女子は「湖南」、そして混合は「鬼無里」が優勝しました。

以下、各優勝チームのコメントです。

「2022年度　第16回長野米カップ　長野県小学生バレーボール大会県大会を終えて」

≪穂高キッズ監督　森　哲夫≫

コロナ感染拡大により、４年ぶりに開催されました長野米カップ県大会に出場でき、尚且つ、12年ぶりに優勝出来たことは大変嬉しく思います。まず、応援していただいている保護者の皆様に感謝申し上げます。

チームの中心となる５年生は、上級生がほとんどいなくて、人数も６人揃わない中、２年生の頃から他チームの選手をお借りして試合に参加させていただいたり、試合でも１セットも取れなかったりと、そんな状況の中で頑張って来ました。そのようなことを鑑みますと12年前の初優勝の時よりも、今回の方が感慨深い思いです。

試合結果といたしましては、１回戦、準決勝、決勝とも２―０のストレートで勝つ事が出来て、普段の練習の成果が実を結んだと思います。

今後は６月の全日本小学生バレーボール大会県大会の優勝を目標に、初の全国大会を目指して頑張りたいと思います。これからも応援宜しくお願いいたします。

最後に、本大会にご尽力いただきました関係者の皆様に感謝申し上げます。

「2022年度第16回長野米カップ長野県大会を終えて」

≪湖南バレーボールクラブ監督　植松　悟≫

３月５日、 長野運動公園総合運動場で長野米カップ県大会が４年ぶりに開催されました。今回の大会は声出し応援も解禁されて活気ある大会となり、大きな声援の中でプレイができる喜びを感じながらの大会でもありました。

今回、湖南バレーボールクラブは、創部以来初めて、２チームでの県大会出場を達成することができました。今年の湖南バレーボールクラブは５年生が 15 名の大所帯で、日頃から切磋琢磨して練習に励んできましたので、本当にうれしい大会となりました。

Ｂチームは１回戦で今回の大会３位になった塩尻ジュニアさんと当たり、普段よりもいい戦いをしたのですが、あとわずか力が及ばす敗退となってしまいました。

Ａチームは、全ての試合をストレートで勝って優勝することができましが、昨年のトップチームの経験者が１名しかおらず、経験不足が懸念されました。実際、ゲームが始まると、試合運びが上手くいかずに苦戦する場面もありましたが、何とか乗り切ることができて、結果的には優勝することができました。

また、今大会を通じ 15 名の選手たちの成長が見られた大会となり、大きな収穫を得ることが出来ました。この結果に満足することなく夏の大会に向けて、さらに成長できるように頑張りたいと思っています。

最後になりましたが、今回の大会を無事開催して下さった大会協賛の全国農業協同組合連合会長野県本部様、大会運営スタッフの皆様、本当にありがとうございました。

今回の大会から混合の部が新設され、第１回の優勝チームとなれたこと嬉しく思います。

５年生３名、２年生３名からなるチームで、試合経験もまだ浅い２年生を５年生がよく引っ張ってくれました。５年生は、昨年の全日本とマルニシで目標であった県大会優勝を逃して悔しい思いをしました。チームを引き継いでからも、個々の苦手なことを克服しようと努力する姿が見られ、今回の結果に繋がったと思います。２年生の３人も、課題のサーブを本番でしっかりと入れてくれました。

また、地域の方からも「優勝おめでとう！」と声をかけていただいて嬉しい限りです。子供達も頑張りましたが、普段から子供達を支えて下さっている保護者の皆さんや前指導者の方々、練習の手伝いをしてくれるＯＢ・ＯＧの存在の大きさを改めて実感しています。今後も皆さんの声援に応えられるよう

《鬼無里バレーボールクラブ代表　道林明理沙》にチーム一丸となって頑張ります。

最後になりますが、今大会開催に当たりご尽力いただいた関係者の皆様に心から感謝申し上げます。

2022-23 V. LEAGUE DIVISION3 MEN

長野ガロンズ　須坂でのホーム最終戦で健闘をみせる！

【大会副委員長　竹内護】

３月４日（土）・５日（日）は、前週までリーグ首位を走るトヨタ自動車サンホークスと３位の奈良ドリーマーズ、６位のトヨタモビリティを迎えた長野 GaRons（以下「ガロンズ」）のホームゲーム最終戦が、須坂市民体育館にて開催されました。

この時期としては暖かい気候に恵まれたことや、中学生以下の入場を無料とした事前ＰＲの効果か、会場は両日ともほぼ満席状態で大変盛り上がりました。

前週まで７位と苦しんでいたガロンズでしたが、前回ホームゲームで２位をキープしていた警視庁フォートファイターズを撃破したのに続き、今回も大会初日に前週まで３位につけている奈良ドリーマーズを３－１で退けました。やはり、ホームの熱い応援はチームに大きなエネルギーを与えるようです。

大会２日目ホームの最終戦、リーグ戦としてもチーム最終戦となる試合が首位トヨタ自動車との対戦となったガロンズは、何としても一矢報いたいところでしたが、０－３のストレート負けを喫してしまいました。しかし、第２セットは 32－34 の大接戦となるなど、組織的な守備が機能した点や相手守備の弱点を突く攻撃が効果的で、見応えのあるゲームを展開。ガロンズのチーム力向上を感じさせました。結果はともあれ、満席状態のファンの皆さまも満足したことと思います。

厳しい環境の中、２日間の大会運営をスムーズに開催できるよう協力して下さった関係各位に感謝するとともに、来季のガロンズの更なる活躍を期待したいと思います。

2028 長野国民スポーツ大会 松本会場JVA再視察

種別変更に伴いJVAが松本市総合体育館を再視察！

【県協会専務理事　村上里志】

３月７日（火）、ＪＶＡ大会運営事業本部の村上本部長が松本市総合体育館を訪れ、2028 長野国スポ大会の松本市での開催種別の変更（成年男女⇒少年男女）に伴う会場の再視察が実施されました。

今回の再視察は、昨年７月に実施した視察結果と、その後正式となった成年種別の参加チーム数変更（男女各１６チーム⇒１０チームに減）に伴い、大会運営の更なる円滑化のために６人制競技全体で開催地・種別を見直すとの本会からの要請により実施されたものです。

前回視察では、同体育館サブアリーナが大会関係者と選手待機エリアとの想定でしたが、今視察では競技会場としての機能について改めて確認がなされ、指摘事項と要望事項をいただきました。

最後になりましたが、この度の再視察に当たり、松本市関係者の皆様には多大なご尽力を賜りましたこと、紙面を借りて厚く御礼申し上げます。また、長野県・安曇野市・大町市の各関係者の皆様にもご理解を賜りましたことについても御礼申し上げます。誠に有り難うございました。

尚、見直し後の開催地と実施種別は、以下のように変更となる予定です。

	変更前		変更後
成年男子	松本市	⇒	大町市
成年女子	松本市	⇒	安曇野市
少年男子	大町市	⇒	松本市
少年女子	安曇野市	⇒	松本市

全国指導普及委員長会議の報告 並びに 指導普及委員会研修会のお知らせ

【県ジュニアクラブプロジェクトリーダー・指導普及副委員長　城倉　淳】

２月 25 日（土）・26 日（日）に全国指導普及委員長会議がＴＫＰ新大阪カンファレンスセンターにて開催されました。４年ぶりの集合会議となりましたので、県指導普及委員会を代表して参加しました。

１日目、会議の冒頭にＪＶＡ川合俊一会長から挨拶がありました。「バレーボールが好きな人（子ども）はやめない。だからバレーボールを好きになる指導ができる指導者を育成しなければならない。」「教え子がバレーボールの指導者になってくれることは最高に嬉しいことなのではないか。」という言葉が印象的でした。

２日間にわたって協議された内容は次のとおりです。

1　2023 年度ＪＶＡ基本方針と今後の方向性
2　指導普及事業本部の方針と計画
3　事務局事業について
4　質疑応答・意見交換
5　2022 年度指導普及委員会事業報告と 2023 年度事業計画
6　講習会・研修会カリキュラムの設定について
7　グループディスカッション（中学校部活動地域移行も含め）

膨大な資料と解説がありました。県協会の指導普及委員会及び県内加盟団体の指導普及担当者を対象に伝達しなければならない内容が多いので、下記のとおりに指導普及委員会・研修会を開催します。県委員はもちろんのこと、１３地区協会、県小連、県中体連、県高体連の代表者は参加をお願い致します。

令和5年度　長野県バレーボール協会　指導普及委員会･研修会（お知らせ）

１　出席者　　（１）県協会指導普及委員
（２）加盟団体の指導普及委員長
※指導普及委員会が置かれていない場合は指導普及に中心的に関わる方

２　日　時　　令和５年　４月３０日（日）

３　場　所　　Ｗｅｂ会議で開催　　ミーティングＩＤ及びＰＷは当日送信

４　内　容　　全国会議からの伝達事項説明、県指導普及委員会の事業計画等
（中学校部活動の段階的地域移行についても情報交換）

※紙ベースでの通知は３月１１日の理事会の折に、理事長・代表者に配布済みです。
出席者報告は通知に添付されている用紙にて、４月１８日（火）までにお願いします。
アドレスは　kohji-mimura-01@nagano-ngn.ed.jp　です。
お問い合わせは県指導普及委員長（三村）まで。

全国会議が行われている最中に、高校（他県）のバレーボール指導者が、指導中の暴力的行為によって逮捕されるというショッキングな報道がありました。また、３月にも隣県の指導者の事案が報道されています。全てスポーツ指導者が自己の指導理念や指導方法を見返し、プレーヤーを中心に置き、関わる人々で和を築き、全体が高まる・成長する場「プレーヤーズセンタード」を学び、まだまだ改革を進めなければならないと思います。今回の県指導普及員会・研修会の参加者から県内各地の指導者へ学びが広がり、各種ハラスメントの撲滅に繋がることを願っています。

～仲間と共に勝利をめざして!!～　長野のバレーボール 2022 総集編

【協会事務局】

「Ｎsports」バレーボール 2022 総集編発刊！
小・中・高校県大会全試合を、写真と記事 128 ページで振り返る！
お求めは県内各書店で（３月 26 日発売開始　税込 1,800 円）

＜お問合せ先＞
株式会社 杏花印刷　スポーツ出版事業部
☎026-296-8373　FAX026-296-8378
URL：http://arigato-nsports.com/

3 月 試 合 結 果

☆ 2022-23 V.LEAGUE Division3 MEN（3/4～5　長野ガロンズ）
https://www.vleague.jp/form/a/28218
https://www.vleague.jp/form/a/28220

☆ 長野県 13 地区対抗 6 人制バレーボール選手権大会（U12）
http://nagano-va.or.jp/GAMEschedule/2022siaikeka/R5.3.5_13tiku-U12.pdf

☆ 第 16 回長野米カップ長野県小学生バレーボール大会
http://nagano-va.or.jp/GAMEschedule/2022siaikeka/R5.3.5_naganomai_cup.pdf

☆ 2022-23 V.LEAGUE Division1 MEN（3/11～12　VC 長野）
https://www.vleague.jp/form/a/27828
https://www.vleague.jp/form/a/27829

☆ 菅公学生服杯第 21 回北信越中学新人バレーボール優勝大会
http://nagano-va.or.jp/GAMEschedule/2022siaikeka/R5.3.19_KANKO_cup.pdf

☆ モルテン杯第 17 回北信越クラブバレーボール 9 人制選手権大会
http://nagano-va.or.jp/GAMEschedule/2022siaikeka/R5.3.19_molten_hokusinnetu_Club9.pdf

☆ 2022-23 V.LEAGUE Division1 MEN（3/25～26　VC 長野）
https://www.vleague.jp/form/a/27848
https://www.vleague.jp/form/a/27849

4 月 スケジュール

4/1(土)～2(日)	令和 5 年度 北信越バレーボール連盟 A級審判員講習会 加盟団体審判委員長会議	(大町市)
4/8(土)～9(日)	V・チャレンジマッチ～2023-24 V.LEAGUE Division1 MEN 出場決定戦～ VC 長野　VS　富士通カワサキレッドスピリッツ	(茨城県)
4/15(土)～16(日)	令和 5 年度 北信越バレーボール連盟 総会	(富山県)
4/22(土)	県協会 競技委員会・県競技研修会	(安曇野市)
4/23(日)	第 73 回中部日本 6 人制総合男女選手権大会 県予選会(高校の部)	(諏訪市)
4/25(火)	県スポーツ協会 令和 5 年度加盟団体代表者会議及びガバナンス研修会	(長野市)
4/25(火)	県スポーツ協会 令和 5 年度長野県スポーツ懇談会	(長野市)
4/30(日)	第 73 回中部日本 6 人制総合男女選手権大会 県予選会(一般の部)	(須坂市)
4/30(日)	県協会 指導普及委員会・研修会	(ＷＥＢ)